



一般統計調査

総務省・経済産業省

2020年情報通信業基本調査票③

(テレビジョン番組制作業、ラジオ番組制作業用)
(2020年3月31日現在)



政府統計

- ☆ この調査は、統計法(平成19年法律第53号)に基づく一般統計調査です。
- ☆ この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されています。
- ☆ 調査票の記入に当たっては、別冊の「調査票の記入手引」に従って、黒または青のボールペンではっきりと記入してください。なお、数値は、必ず調査票に定めた単位で記入してください。
- ☆ 調査の期日は2020年3月31日現在です。記入内容は**2019年度の決算期数値で記入してください。それが困難な場合は、最寄りの決算期の数値によって記入してください。**なお、決算期変更の場合は、「調査票の記入手引」を参照してください。
- ☆ 調査票は、**2020年10月15日までに提出**してください。

1 企業の概要

(1) 企業の名称	(フリガナ)	電話番号(代表)
(2) 本社又は本店の所在地 「実際の本社機能を有する場所」	郵便番号() 都道府県 市区町村 番地 (ビル名)	
(3) 消費税の取扱い (□内にレを記入)	1001 税込み <input type="checkbox"/> 税抜き <input type="checkbox"/>	☆消費税の取扱いについては、原則、税込みで記入してください。ただし、会計処理上税込みで記入することが困難な場合は税抜きで記入してください。選択した記入方法の□内をチェックしてください。
記入者の氏名	(フリガナ)	
本票の記入内容の照会 に回答される人(記入者) の所属部署及び所在地	所属部署 電話() 局番(内線) 番 連絡先所在地(本社・本店の所在地と異なる場合のみ記入してください。)	
備考欄(記入内容について、特記すべき事項があれば記入してください。)		

企業番号

(法人番号を確認いただき、記入・訂正願います。)

法人番号

2 事業内容

(1) 制作番組の放送媒体

貴社が制作している放送番組の放送媒体について、該当する番号すべてに○を付けて下さい。(複数回答)

1	テレビ放送	2	ラジオ放送	3	データ放送
---	-------	---	-------	---	-------

- (注1) 「テレビ放送」には、地上放送によるテレビジョン番組のほか、衛星放送によるテレビジョン番組を含みます。
- (注2) 「ラジオ放送」には、地上放送による中・短波、FMの各ラジオ番組のほか、衛星放送によるラジオ番組を含みます。
- (注3) 「データ放送」には、地上放送によるデータ番組、文字多重放送、データ多重放送及び衛星放送によるデータ番組を含みます。
- (注4) CMを含みます。
- (注5) 上記の各注における衛星放送には、BS、東経110度CS及びその他CSを含みます。

(2) 制作している放送番組の種類

貴社が制作している放送番組の種類について、該当する番号すべてに○を付けてください。(複数回答)

1	ドラマ	6	スポーツ	11	音楽
2	バラエティー	7	報道	12	CM
3	アニメーション	8	教養	13	その他 []
4	ドキュメンタリー	9	情報番組 (パブリシティ含む)		
5	ワイドショー	10	テレビショッピング		

(3) 放送番組制作の事業内容

貴社が行っている放送番組制作の事業内容について、該当する番号すべてに○を付けてください。(複数回答)

1	企画	5	音響制作・録音・MA (マルチオーディオ)
2	撮影	6	スタジオ貸し
3	コンピュータグラフィックス制作	7	スタッフ派遣
4	編集	8	その他

(4) 放送番組制作以外の事業内容

貴社の放送番組制作以外の事業内容について、該当する番号すべてに○を付けてください。(複数回答)

1	映画制作	4	DVD制作
2	放送以外の番組制作 (OVA、学習ビデオ等)	5	Web制作
3	企業PR・ビデオ制作	6	その他 ()

3 売上高

(1) 放送番組制作事業の売上高

貴社の放送番組制作事業に係る売上高について、記入してください。

区分	2019年度実績						2020年度実績見込み							
	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万円	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万円
放送番組制作事業の売上高														

(2) 放送番組制作事業内容別売上高

貴社が行っている放送番組制作事業の売上高 (2019年度実績額) の業務内容ごとの構成比率を記入してください。

テレビジョン番組制作		ラジオ番組制作		データ番組制作		合計
企画・制作	技術業務	企画・制作	技術業務	企画・制作	技術業務	
%	%	%	%	%	%	100 %

(注1) 「テレビジョン番組制作」+「ラジオ番組制作」+「データ番組制作」の合計は、100%になります。

(注2) 「企画・制作」欄には、放送番組の企画、演出・制作の進行管理、予算管理等の番組制作全般の業務の売上割合を記入してください。

(注3) 「技術業務」欄には、カメラ撮影、VTR編集、スタジオ貸し、照明、音響等の番組制作における技術業務の売上の割合を記入してください。

(3) 放送番組制作事業以外の売上高

貴社が行っている放送番組制作事業以外の売上高（2019年度実績額）の業務内容ごとの構成比率を記入してください。

映画制作	放送以外の番組制作（OVA等）	企業PR・ビデオ作成	DVD制作	Web制作	その他	合計
%	%	%	%	%	%	100 %

(注) 「映画制作」+「放送以外の番組制作（OVA等）」+「企業PR・ビデオ作成」+「DVD制作」+「Web制作」+「その他」の合計は100%になります。

4 取得設備投資額等

(1) 取得設備投資額

貴社が行っている放送番組制作事業に係る設備投資実績額及び設備投資実績見込額（当該期間中の固定資産（建設仮勘定も含む）の償却前の取得額）を記入してください。

項目	2019年度実績						2020年度実績見込み							
	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万円	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万円
取得設備投資額														
うち、ソフトウェア														

(注1) 放送番組制作事業に係る取得設備投資額（工事ベース）のみを記入してください。

(注2) 建設仮勘定から本勘定への振替額は、二重計算にならないように注意してください。

(注3) ソフトウェアに関する支出は、無形固定資産として資産計上される範囲のものを記入してください。

(2) 設備のデジタル化等

貴社で使用中の次の設備について、台数を記入してください。また、それらのうちデジタル化されているものの数を再掲してください。

区分	使用中の設備（2019年度末現在）			
	買取り		リース・レンタル	
	(台)	うち、デジタル化されているもの (再掲) (台)	(台)	うち、デジタル化されているもの (再掲) (台)
VTR				
カメラ				
編集用機材				

5 従業員の状況

貴社が行っている放送番組制作事業に係る従業員数を記入してください。

〈年度末現在〉

(単位：人)

区分	常時従業員数 (臨時雇用者を除く)	うち、正社員・正職員以外 (パート・アルバイトなど)			臨時雇用者	(受入れ) 派遣従業員
		うち、正社員・正職員 (他企業等への出向者を除く)	うち、他企業等 への出向者			
放送番組制作事業						

(注1) 「常時従業員数（臨時雇用者を除く）」には、有給役員、常用雇用者（正社員、正職員、パート、アルバイト、嘱託、契約社員等の呼称にかかわらず、期間を定めず、又は1か月以上の期間を定めて雇用している者）の数を記入してください。

(注2) 「うち、正社員・正職員（他企業等への出向者を除く）」には、常時従業員数のうち、正社員・正職員として処遇している人の数を記入してください。

(注3) 「うち、正社員・正職員以外（パート・アルバイトなど）」には、常時従業員数のうち、「うち、正社員・正職員（他企業等への出向者を除く）」以外の数を記入してください。

(注4) 「うち、他企業等への出向者」には、主として貴社で給与を支払っている子会社、関連会社などへの出向者の数を記入してください。

(注5) 「臨時雇用者」とは、1か月未満の期間を定めて雇用している者及び日々雇われている者をいいます。

(注6) 「(受入れ)派遣従業員」とは、労働者派遣事業を営む事業主が雇用する従業員であって、当該雇用関係のまま貴社と当該労働者派遣事業主との契約の下に、貴社の指揮命令を受けて、貴社の業務に従事させている従業員をいいます。

6 放送番組の契約件数等

(1) テレビ放送番組制作の端緒

2019年度におけるテレビ放送番組制作にかかわる契約件数を100%として、次の区分に従って契約までの形態比率(%)を記入してください。

貴社からの企画持込	代理店からの企画持込	放送局からの企画持込	企画入札契約	(その他)	合計
%	%	%	%	%	100 %

(注) 「貴社からの企画持込」+「代理店からの企画持込」+「放送局からの企画持込」+「企画入札契約」+「その他」の合計は、100%になります。

(2) 発注書面契約件数

2019年度におけるテレビ放送番組制作の契約件数及び発注が書面により行われた契約件数を記入してください。

全契約数	うち、発注が書面により行われた契約
	件

(3) テレビ放送番組の二次利用

貴社が2019年度に制作し「完パケ」納品したテレビ放送番組(CMを除く)を二次利用する場合の条件について、次の分類に従って本数を記入してください。

なお、「放送局」とは、一次利用として放送(当初の取決めで定められた再放送を含む)した放送局をいいます。

脚本家や実演家等の貴社と放送局以外の権利者等が存在する場合には、その承諾は得られるものと仮定して記入してください。

貴社が2019年度に制作し「完パケ」納品したテレビ放送番組数(CMを除く)					本
区分	他局への番組販売	DVD、ビデオ等へのパッケージ化	海外への番組販売	インターネット配信	
貴社の意向によってのみ展開が可能なもの(放送局の了承は不要)	本	本	本	本	本
貴社と放送局の双方が、一方の意向のみで展開が可能なもの	本	本	本	本	本
貴社と放送局の合意により、展開が可能となるもの	本	本	本	本	本
放送局の意向によってのみ展開が可能なもの	本	本	本	本	本

(注1) 「完パケ」とは、「完全パッケージ」の略であり、収録・編集などが終わりいつでも放送できるように完全に出来上がっている番組のことをいいます。

(注2) 「他局への番組販売」には、地上局(ローカル局を含む)、衛星放送、CATVへの番組販売を含みますが、IPマルチキャスト方式を用いた電気通信役務利用放送(IPマルチキャスト放送)への番組販売などは含みません。(後者は「インターネット配信」に含めます。)

(注3) 「海外への番組販売」には、フォーマット販売等を含みます。

(注4) 「インターネット配信」には、ビデオオンデマンド(VOD)、ダウンロード、IPマルチキャスト放送などのIPTVサービスを含みます。

(4) テレビ放送番組の二次利用の形態

2019年度において貴社が二次利用の許諾を担うテレビ放送番組（CMを除く）について、実際にどのような二次利用をされていますか。該当する番号すべてに○を付けてください。

また、「10」に○を付けた場合は、（ ）にその理由を記入してください。

1	ビデオ化（DVD・BD・CD-ROM化等を含む）	7	再放送への利用
2	出版への利用	8	番組素材やフォーマット等のコンテンツの利用
3	ケーブルテレビ放送番組としての利用	9	その他（ ）
4	衛星放送番組としての利用	10	現在のところ二次利用はしていない <その理由> []
5	インターネットによる配信		
6	海外への販売		

(注) 衛星放送には、BS、東経110度CS及びその他CSを含みます。

(5) 著作権等

2019年度において貴社が制作した「完パケ」で放送局に納品した番組（CMを除く）について、タイトル表示は、どのようになっていますか。

①「制作・著作」が貴社名のみ	%
②「制作・著作」が局名のみ	%
③「制作」が貴社名と局名の併記（共同制作を含む）	%
④「制作」が貴社名のみ	%
⑤「制作協力」、「企画協力」、「技術協力」、「美術協力」等が貴社名	%
⑥「制作・著作」が局名のみ、かつ「制作」が貴社名のみ	%
⑦「制作・著作」が局名のみ、かつ「制作協力」、「企画協力」、「技術協力」、「美術協力」等が貴社名	%
⑧その他（ ）	%
合計	100 %

(注) ①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧の合計は、100%になります。

7 外部委託の状況

(1) 放送番組制作事業関連業務の委託について、該当する番号に○を付けてください。

1. 2019年度内に外部の企業に委託した ⇒ (2) を記入
2. 委託は行わなかった ⇒ 8 へ

(2) 貴社が、外部の企業に委託した放送番組制作事業関連業務の金額を記入してください。

<年度>

科 目	外部委託金額						うち、関係会社					
	千億	百億	十億	億	千万	百万円	千億	百億	十億	億	千万	百万円
放送番組制作事業関連業務の外部委託												
うち、海外												

(注) 「関係会社」とは、子会社、関連会社及び親会社をいいます。

8 事業運営の状況

放送番組制作事業の運営について、貴社の考えに近いものを選択肢から選び、該当する番号に○を付けてください。

(1) 現在、海外へのサービスの提供を行っていますか。また、今後の方針はいかがですか。

1. 行っており、今後拡大傾向
2. 行っており、今後も現状維持
3. 行っており、今後縮小傾向（撤退含む）
4. 行っていないが、今後新規に行う予定
5. 行っていないが、検討中
6. 行っておらず、今後も予定なし

(2) 現在、海外への外部委託を行っていますか。また、今後の方針はいかがですか。

1. 行っており、今後拡大傾向
2. 行っており、今後も現状維持
3. 行っており、今後縮小傾向（撤退含む）
4. 行っていないが、今後新規に行う予定
5. 行っていないが、検討中
6. 行っておらず、今後も予定なし

9 今後の事業展開

次の業務内容及び新しい技術への取組状況について、①～⑪すべてについて該当する事項の番号に○を付けてください。

⑫の欄には、具体的内容を記入し、該当する事項の番号に○を付けてください。

業務内容等	既に取り組んでいる	1年以内に取組を計画している	2～3年後には取組みたい	現在は関心がない
①CM制作	1	2	3	4
②販売用ソフト（ビデオ等）	1	2	3	4
③イベント博展関係	1	2	3	4
④衛星放送	1	2	3	4
⑤ハイビジョン制作・技術	1	2	3	4
⑥ケーブルテレビへの番組供給	1	2	3	4
⑦コンピュータ・グラフィックス制作	1	2	3	4
⑧ゲームソフト制作	1	2	3	4
⑨インターネット番組（画面）制作	1	2	3	4
⑩海外への番組販売	1	2	3	4
⑪聴覚障害者用字幕制作	1	2	3	4
⑫その他（ ）	1	2	3	4

(注) 衛星放送には、B S、東経110度C S及びその他C Sを含みます。

10 経営上の問題点

貴社の経営上の課題、問題点について、該当する番号すべてに○を付けてください。（複数回答）

1	受注単価が低い	8	施設・設備の高度化
2	受注量の安定	9	人材流出の防止・定着率の向上
3	経験者・熟練者等の人材の確保	10	資金調達
4	コンテンツ制作能力の充実	11	人件費が高い
5	社員教育の充実	12	放送局との取引慣行の公正性・透明性が低い
6	マーケティング力の強化	13	放送番組の流通に係る権利許諾手続
7	機材価額が高い	14	その他（ ）
		15	経営上の課題、問題点はない

見本